

各位

大妻中野中学校・高等学校 グローバル・センター

**2022.6.4. (June 4<sup>th</sup>) 大妻中野**  
**服部孝彦教授による特別授業 「帰国小学生英語保持講座」特別授業**  
**帰国生の英語力保持に関する相談もどうぞ！**

2022年度で18年目を迎える本校の帰国小学生のための英語保持講座。2022年度は4月16日からスタートしています。

この講座は、言語学博士・大妻女子大学大学院教授の服部孝彦教授から、10年以上に渡ってスーパーバイズを受け、本校の帰国生英語教育を担当している英語ネイティブ教員による帰国生(女子小学生)を対象にした英語保持教室です。17年間の実績があり、毎週土曜日、午前中に2時間の授業を無料でやっているものです。

服部孝彦先生は、海外子女教育振興財団(JOES)の外国語保持教室の監修者で、帰国生の英語保持・伸長研究の第一人者として活躍されています。また、本校のグローバル教育・英語教育のスーパーバイザーでもいらっしゃいます。

2022年6月4日に、この講座の特別授業として、服部孝彦先生による授業を行います。この講座は、対面授業が基本ですが、ハイブリッドで配信も行います。この講座の受講生だけではなく、今回は一般の方の参加も可能です。帰国生を持つ保護者の方にとって貴重な機会となるでしょう。小学生の英語力保持に関心のある方、お嬢さんと一緒にぜひご参加ください。



服部孝彦先生による特別英語講座要項:

講座日時:2022年6月4日(土)11:50~12:40 本校英語室で行います

対象: 本校の帰国小学生英語講座受講生とその保護者。今回は、受講生でなくても参加できます。参加希望の方は、本校グローバルセンターにメールにて、保護者・お子さんのお名前、現在の在籍小学校、学年、メールアドレスをお書きになり、お申込みください。

申込先:[global@otsumanakano.ac.jp](mailto:global@otsumanakano.ac.jp)

講座内容: Games and Activities for Returnees  
~親子で楽しむ英語のゲーム~



帰国生の第二言語喪失で最も顕著なのは語彙の忘却です。この講座では、語彙力の喪失を防ぐための実践的な方法を学びます。忘却は産出能力が受容能力より先におきることが第二言語喪失研究から明らかになっておりますので、帰国生がどうか保持している受容語彙力を産出語彙力に結びつける親子で取り組める楽しいアクティビティーを紹介し、親子でのご参加をおすすめ致します。

[講師紹介]大妻女子大学・同大学院教授、早稲田大学講師、服部孝彦(はっとり・たかひこ)先生

初等・中等・高等教育を日米両国で受けた元帰国子女。言語学博士(Ph.D.)。米国ケンタッキー州立ムレー大学(MSU)大学院客員教授等を経て現職。公益財団法人海外子女教育振興財団外国語保持教室アドバイザー、国連英検統括監修官兼外国人面接官指導研修スーパーバイザー、JSAF-IELTS アカデミック・スーパーバイザー、元 NHK 英語教育番組講師。文部科学省 SGH や WWL 等の、国のグローバル化のためのリーディング・プロジェクトの中心メンバーとして活躍している。著書に文部科学省検定中学および高校英語教科書他、著書 191 冊、学術誌発表論文 135 編、学会発表論文 174 編、教育誌執筆記事 492 編。今までの日本及び海外での英語教育、グローバル教育、帰国子女教育関係の講演回数は合計 1,100 回を超える。日本に本拠地を置く現在でも日米間を頻りに往復しながら、米国の大学での講義・講演、国際学会での研究発表を精力的にこなす。